

サルフェーション除去防止 パルス充放電回路
デサルフェーター DSB-004 (12V/バッテリー/電池充電)

(暫定版)

疲れたバッテリーにも低周波パルスマッサージ
バッテリーのコリ(サルフェーション)が取れます。

機能

付属の単3×2本の電池ホルダーより12V接続時ピーク電流5.5mAにて平均0.6mAのパルス補充電をします。
バッテリーの回復性能維持及び微弱補充電を行います。
従来より知られているパルス充電器を独自発振回路※にて**低コストで超小型、低消費電力**で実現しました。

NiMH電池2本で消費電流は僅か3.5mA 2000mAhの充電電池で約ほぼ1ヶ月間12Vのバッテリーにパルス充電し続けます。
充電電池を再充電すれば常時作動してサルフェーションの除去防止+補充電して小型バッテリーでも上がることは有りません。
また、サルフェーションが進行して充電不可能になったバッテリーにもサルフェーション除去効果を発揮します。
※充電電流は電池電圧(入力)に二乗に比例し、消費電流(は電圧に比例します。

(アルカリ電池の場合は3V/2.4Vの二乗で充電電流は約1.5倍、消費電流は1.25倍となります)

取り付け 電池ホルダーを走行中の振動などで電池が外れないように開いている隙間に固定してください。
防水等が必要な場合は電池ケースをビニル袋などで完全に包み込んでください。
設置場所により配線が足りない場合は電池ケースとデサルフェーター間の配線を延長してください。

接続法 (バッテリーターミナルボルトM5～M8 対応 ワンタッチクリップ※)

回路の赤い線(+)のクリップをバッテリーの赤いカバーのターミナルボルトのねじ山部に押し込みネジの谷部を確実にクリップしてください。

回路の黒い線(-)のクリップをバッテリーの黒いカバー又はカバー無しのターミナルボルトのねじ山部に押し込みネジの谷部を確実にクリップしてください。

バッテリーへの接続は+/-を間違えると製品の破壊を招きますので、ご注意ください。

一旦逆接続すると回路が焼損して不要な電流を消費しますので、即時利用を中断してください。

配線終了後、回路本体を適当な所(電源線等)に付属のシュリンクで固定してください。
※回路本体は強く締めないでください。締め込む場合は回路の根元のコード部を固定して下さい。

電池ケースに充電電池をセットし電池ホルダーをスナップに接続して下さい。
バッテリーに接続することなく、電池を継ぐと出力に高電圧を発生して内部回路損傷することがありますのでご注意ください。

尚、サルフェーション(劣化)の起こっていないバッテリーに対してはバッテリー性能が上がることは有りませんが、多少ながら補充電と本来の性能を維持し電極の延命効果が有ります。

サルフェーション以外の劣化・故障では、効果が有りませんのでご了承願います。(劣化の80%程度がサルフェーションが原因と言われています)
また、サルフェーション除去効果はバッテリーの構造特性、使用状態により異なります。

作動確認方法

デサルフェーターの作動は外見より判断出来ませんが、12Vバッテリーに接続時に正常動作中平均0.6mAの電流を出力していますので充電電流を測定することで作動確認可能です。動作電流がこの範囲でないときは故障と判断できます。
また、コイル部より交番磁界が発生していますから、AMラジオを近づけるとノイズ音が発生しますので動作の確認を判断することも可能です。

より詳しくはホームページをご参照下さい。 <http://www.munehira.com>

製品保証期間 1年 取り扱い不備等に起因する故障はこの限りではありません。

※回路等 特許出願中